

あくな



3月

No.253

好評の青果ぽんたん



京阪神地方のひとびとに紹介し、観光客の誘致と商店街活性化の観点から、大阪の大丸デパートで南国物産展と即売会を開きました。当市も参加し、ばんたん、ほんたん演、ウニ、焼酎タレ丸子などを出品しました。

この物産展には、県下十二市が参加しました。内容は、各市観光地紹介写真展などでした。また、展示品のおもなものは、陶器、木製品、竹製品、食料品、織物、軽石、農林水産加工品、郷土がん具、観葉植物などでした。

〇万円をうわまわり、昨年〇万円をはるかに上回る勢況でした。当市からは、ほんたん演、青果ばんたん、ウニ、焼酎タレ丸子し、ウルメ干し、銀さくら干し、うしお干しでした。

青果ほんたん

青果はんたんは、一八
八個が開店二日で売りきれ
追送分五〇ヶース（四〇〇
個）も一日もたずすばら
い人気でした。

おいを酒す新製品の開発も必要でないかと思われます。ここ大阪市は、近くに灘（清酒蔵地）をひかえ、またウイスキーの本場でもあり売れ行きはありませんでした。

果実酒（ポンカン酒、梅酒）などが婦人の人気を得て売れたことは、一つの方針を示していると感われます。

二二四

これは包装品質も豊富で、
あり、また、きん柑漬、ボ
ンカン漬、甘夏柑漬などほ
かに類似品も多く、当市の
特産的価値は低く、すでに
大丸、そごう百貨店、その
大阪市内の名店街では同

ウニは、回を重ねることで顧客の認識を高めることができましたが、高価なため一般大衆化まではまだ遠いものがあり、もう少しP.R.に努力する必要があると思いました。

毎年業者のかたも相当努力されておられるようですが、特色のあるデザインの工夫と、土産物として手軽に買えるやすいものにする必要があると思いました。そのほか、すべての商品についていえることは、品質、量目、製造年月日などの標示など、もう少し考え方なければならないと思いました。

今後は、大量の生産をやって、広範囲のかたがたに見てもらえることが、販路の拡張をはかるうえに大切となることだと考えられました。

この日は折りからん
寒さに見舞われ小雪の
ちらつく中を、六尺の
フンドシ一つで阿久根
漁港から冷たい海中へ
飛び込みました。

きらわれている
焼酎のにおい

やはり一般大衆化までもつて行くには、他の商品価格にくらべて高価であるため、生産コストの引きさげなど検討されなければならない点だと思いました。

そこで化粧直しをしたあと午後六時から「よいこの節」の歌と踊りを奉納しました。その後医師英洋君

一価格で大量に販売されており、品質、商品の統一をはからなければ、今後の見透しは暗いと思われました。

三百年前から阿久根市に伝わる、豊漁と安全を祈願する「えびす祭り」が八日（旧暦一月十日）ありました。阿久根港の対岸、戸柱神社下の岸べにあるエビスさまを浜町・松元忠さんかたに移されそこで正月を迎えられました。

そこで化粧面をしたあと午後六時から「よいこの節」の歌と踊りを奉納しました。そのあと浜町英洋青年団の十五歳から二十五歳までの若者に守られて梅を渡りました。

この日は折りからの寒さに見舞われ小雪のちらつく中、六尺のフンドシ一つで阿久根漁港から冷たい海中へ飛び込みました。

オケミコシに移されたえびすさまは、ふんどし一本で片手にちようちんを掲げた若者たちは、水しぶきをあげ約六十メートル泳ぎ渡り、えびすさまを安置ちょうちんを振りかざして豊漁と安全を祈り無事泳ぎ届りお祭りはおわりました。

三月を迎えて、ようやく冬の寒さから解放され、わたくしたちの生活が明るく楽しくなってきます。それはやがてやってくる陽春の花の季節への期待があるからでしょう。

とはいって、この三月は、受験、進級、進学、卒業、就職などの準備で、こともことが心細い事が多く、主婦は心労の多い月でもあります。

■冬物の始まりを
厳寒期の防寒着は、よどがひとければクーリーニング屋に出し、たまにしか着なかつたものなら家庭で簡易クリーニングを

くらしの シオリ

ります。

そして、こんな時こそ母の愛情と賛美さが、いちばん必要な時です。とくに受験に失敗したことのあるおかさんには。

してから、頭にしまつてきましょ。木になつて合着を着

三月にはいるといふおり、の強い生野菜が豊富に出回るようになります。

■野菜とさかな
中性洗剤でふり洗いをしてしまく干すことです。

おさかな類では、春告げ物は完全にタリーニングをして、ていねいに

しまっておきます。

これをほつておくとこれから暖かになるので、虫やかびがついて、だいなしなつてしまします。

皮手ぶくろやマフラーは、の手袋のかからない品をえらんであげてください。

またあまりまわりのこともとかけはなれさせたくないものはさけたいものです。

△なまえをつけてあげる
持ちものは大小にかかわらず、名前をつけあげましょう、衣類も同じです。

しまつておきます。

みつけは、さやえんどう、からしななど、いずれも春の料理にかかせません。

お天気のよい日、家族づれで郊外へ出て、つみ草はいかですか。たんぽはな

ん出まわります、むきみをたのがさっぱりしておいしきなりになります。

■野菜とさかな

お天気のよい日、家族づれで郊外へ出て、つみ草はいかですか。たんぽはな

ん出まわります、むきみをたのがさっぱりしておいしきなりになります。

おさかな類では、春告げ物は完全にタリーニングをして、ていねいに

しまつておきます。

お天気のよい日、家族づれで郊外へ出て、つみ草はいかですか。たんぽはな

ん出まわります、むきみをたのがさっぱりしておいしきなりになります。

おさかな類では、春告げ物は完全にタリーニングをして、ていねいに

しまつておきます。

もうすぐ一年生

自分のものは自分で

四月の入学期をひかえ、新入学児をもつおかさんたちは何かと気ぜわしいことでしょう。

まず「心がまえ」です。これまで、おかあさんや、おねえさんの手をわざわざしていた衣服など、着たりぬいたりもできるだけひとりでできるように習慣づけることがたいせつです。

幼稚園にかよつていたお子さんは、これまでより、始業が一時間は早いですから、いまのうちから早起きのくせをつけることもたいせつです。

ともかく、自分でできる

ことと、おかあさんたちが手つだつてやることとの区別を見きわめて、幼児気分か

△服装
入学そうぞう身体検査なとがあつて、ひとりで着物をねいだり着たりする機会があります。

△入学期日
四月六日、阿久根市内の小学校がいつしょにあります。

△入学期日
四月六日、阿久根市内の小学校がいつしょにあります。

△入学期日
四月六日、阿久根市内の小学校がいつしょにあります。

△入学期日
四月六日、阿久根市内の小学校がいつしょにあります。

△入学期日
四月六日、阿久根市内の小学校がいつしょにあります。

△本運動にご協力
ありがとうございました

お元気ですか



高阿久根市
高口すみ子

郷土の明治百年人物史

(その2) 寺 島 宗 則

寺島宗則は、いまから156年前の天保3年脇本（いの橋之浦東）に生まれました。幼名を「藤太郎」、あとに「弘安」とよび、松木姓をなのり、さらに「寺島宗則」と改名しました。

15歳で父とともに長崎に出て、ドイツ人シーポルトについて欄学（医学）を学びました。当時この欄学は日本における最も新しい学問でありました。

「弘安」はその医学と哲学にすぐれていたので、幕に帰ると、若い学者としてだれからも尊敬され将来を期待されました。

文久元年30歳で薦められた歐洲各国使節となり、先進国を巡遊し、ついでその3年後の慶應元年3月には、英國留学生として選ばれ、その監督役として大任を擔いました。

しかし、薩英戦争中は船奉行の要職にあつたので、風雲急な中で最後まで薩の新鋭船天祐丸など2隻をまもりました。英艦の急襲をうけて船もろともだ捕されるという悲運に合いました。宗則は権柄に達者であったので、最後まで英國公使ニールと譲り合ひ、その解決をはかりました。

そのごと明治維新になると宗則の外因に対する豊かな知識と識見は日本の文明開化に大きく貢献することになりました。とくにその卓絶した識見と語学の力は日本が世界の文明を吸収するための中心的なバイブルとなりました。

外務大臣という要職にあること数年、この間大部分の国々との国交の条約が締結され、当時後進国の中でも庶民の先進諸間に通じて紹介した主幹でありました。

そのご、宗則は我が國の元勲として元老院議長、枢密院副議長をつとめ、明治天皇の側近にあって天皇を助けました。この間、水年の功績によって明治17年には伯爵を授けられ、明治26年には正二位の位に叙せられ、同年6月、64歳で没しました。

寺高宗則は、郷土が廢んだほこりある明治の偉人であります。

故郷を遠く離れて獨りいて
いらっしゃる阿久根出身の
みなさんお元気ですか。

して、昨年の十二月会社をやめ、第一の故郷岡山市に帰つてまいりました。

会社生活を振り返つてみると、つらいことや、辛しかった思い出がついきのうのようによみがえってきます。

実社会といふものは、幾

すにはおれませんでした。
つらい時でも母からの励
ましの手紙がなかつたらお
そらくわたくしはくじけて
いたにちがいありません。
なつかしい故郷のかおり
をいっぽい包んでくるたつ
た一通の便りに何度も涙を
流しました。

し明るい職場をつくりあげ
でください。

高畠口平次	82	(政治) 村吉
志鹿 新智	78	(政治) 都
伊 鍾三	27	(政治) 小火
西柳小左衛門	78	(政治) 久保田
坂元力太郎	77	(政治) ユミ
岸瀬マル	44	(政治) 男二
鳥羽	41	(政治) 和子
藤本 玄日	73	(新明) 正次

すが、みなさまがたのところはいかがですか。

くりあげてきたそのおおえになつたものはなんであつ

おじとおはなにものにも
変わらぬものです。

便りなどを待っています

便りを待っています

新川	ケサ	81	(佐野) 森義 森山
金	梓菊	70	(飛松) ノリ子
大浦國次郎	木田	60	(木田) ノミ子
新川 誠三	原田	56	(原田) カワノ
志羅	高橋平次	73	(新川) 原太郎
伊	新智	78	(波田) 都
堺	純三	27	(波田) 小八
西園	小左衛門	78	(鳥居)
坂内力太郎	77	(坂)	ユミ
岸瀬マル	44	(磯村)	アキラ
鶴鉾	源助	41	(鶴鉾) 和正
藤本	毛日	73	(新明) 正次

日本太郎	岡田	フミ	80	(子)	チヨ
大磯タニ	波留左衛門	85	(波留)弘	マサ	
花田チト42	(伊川)アサキ	80	(大丸)スエ	チヨ	
喜木伝作	喜木タメ	77	(喜馬)キフ	チヨ	
杏面ミラ	杏面ミラ	73	(喜馬)ヒロ	チヨ	
カツラマツ	花田アサマツ	76	(喜馬)アサ	チヨ	
喜四コナミ	喜四コナミ	77	(喜野)ヨシ	チヨ	
喜田アサマツ	喜田アサマツ	76	(喜野)ヨシ	チヨ	
喜田アサマツ	喜田アサマツ	77	(喜野)ヨシ	チヨ	
新柳一舟	新柳一舟	69	(飛鷹)アセ	チヨ	
喜平秀博	喜平秀博	60	(飛鷹)アセ	チヨ	
喜村内	喜村内	63	(飛鷹)アセ	チヨ	
喜雲次郎	喜雲次郎	81	(飛鷹)アセ	チヨ	
喜山アキ	喜山アキ	80	(喜雲)喜江	チヨ	
喜松カツ	喜松カツ	80	(喜雲)喜江	チヨ	
喜山喜久雄	喜山喜久雄	91	(喜雲)喜江	チヨ	
喜山ユキト	喜山ユキト	29	(喜雲)喜江	チヨ	
喜鶴アラン	喜鶴アラン	71	(喜雲)喜江	チヨ	
喜木輝輔	喜木輝輔	70	(喜雲)喜江	チヨ	
喜能義子	喜能義子	94	(大川)九重	チヨ	
喜田正慶	喜田正慶	91	(上野)力子	チヨ	
経由ミラ	経由ミラ	72	(赤瀬川)也難	チヨ	
石澤四郎太	石澤四郎太	68	(上原)芳子	チヨ	
川辺小四郎	川辺小四郎	61	(大瀬川)コズ	チヨ	
八郷開義	八郷開義	52	(八郷)ツキ	チヨ	
喜木喜助	喜木喜助	76	(喜馬)喜輔	チヨ	
喜内モイ	喜内モイ	65	(喜馬)喜輔	チヨ	
喜木喜助	喜木喜助	84	(上原)キヨ	チヨ	
喜木フジノ	喜木フジノ	72	(喜馬)繁	チヨ	
南期左衛門	南期左衛門	77	(古川)長八	チヨ	